

# 児童発達支援・放課後等デイサービス あおばの杜

## 支援プログラム

令和6年4月1日

あおばの杜では、本人の意思や特性、発達に合わせた個別支援計画を作成し、以下の支援プログラムを取り入れた活動を行っています。

### 5 領域に基づく支援プログラムを組み合わせた活動。

#### ①心身の健康や生活に関する領域「健康・生活」

##### 健康・生活

- ・健康状態の把握（お迎えの時の体温測定、健康状態の確認と必要な対応）
- ・生活リズムの安定（定時での活動、規則正しい生活リズムを整える）
- ・構造化を意識した環境や掲示、支援（理解しやすい活動室の配置、カードの使った支援や掲示）
- ・生活スキルの獲得、訓練（調理実習、買い物、洗濯畳み、トイレトレーニング、食事に関する支援）

#### ②運動や感覚に関する領域「運動・感覚」

##### 運動・感覚

- ・歩行、体操、軽い運動（体幹を鍛える）
- ・姿勢の保持（椅子に座る、起立時の姿勢の安定）
- ・音楽に合わせて体を動かす（リズムに合わせての動き、動と静の組み合わせ）
- ・感覚過敏への配慮（聴覚、視覚、触覚、嗅覚、味覚、前庭覚等への過敏・鈍麻の把握と対応）

#### ③認知と行動に関する領域「認知・行動」

##### 認知・行動

- ・天気、気温、日付けの把握等に関する認知形成（終わりの会での発表やカレンダーの確認等）
- ・時間の認知形成（時計やタイムタイマー、タイマー等の使用）

- ・感覚の認知形成（粘土、スライム等を使った遊び）
- ・空間把握の認知形成（ブロック、パズル等を使った遊び）
- ・行動形成、認知の偏りの配慮（小集団でのゲームや屋外活動、散策）
- ・季節の変化への興味、感性形成（季節毎の行事や遊び）

#### ④言語・コミュニケーションの獲得に関する領域「言語・コミュニケーション」

##### 言語・コミュニケーション

- ・個別や集団での障害の特性に合わせた読み書き（各自の課題や教材を使用）
- ・言語の表出・受容（終わりの会での発表や児童者間での会話と補助）
- ・絵カードや写真カードの使用（特性に合わせたカードの使用とコミュニケーションの補助）
- ・言語の獲得や理解（音楽療法や本等を使用しての発語の促し）

#### ⑤人との関わりに関する領域「人間関係・社会性」

##### 人間関係・社会性

- ・アタッチメント形成（基本的な信頼関係作り、親子関係）
- ・個別、集団での遊び（遊びの組み合わせ、ルールを理解）
- ・地域の行事や施設の利用（地域の資源の理解、利用方法を覚える）